

第4次旭川市障がい者計画の策定に関するアンケート（クロス集計） 知的障がい

○学校卒業後の方の就労状況別集計

【Q14】あなたは、現在仕事をしていますか。（SA） ～学校卒業後の方への質問

仕事をしている				差分 (あり-なし)	仕事をしていない			
Q1 年齢（階層）								
項目	回答数					項目	回答数	
1	20		6.3%	-1.7%	19歳以下	1	17	
2	106		33.5%	16.2%	20～29歳	2	37	
3	81		25.6%	4.0%	30～39歳	3	46	
4	56		17.7%	-2.5%	40～49歳	4	43	
5	33		10.4%	-3.6%	50～59歳	5	30	
6	17		5.4%	-4.5%	60～69歳	6	21	
7	3		0.9%	-6.6%	70～79歳	7	16	
8	0		0.0%	-1.4%	80歳以上	8	3	
総計	316					総計	213	
Q8 過去1年間の外出状況（単数回答：SA）								
項目	回答数					項目	回答数	
1	194		63.0%	34.1%	ほぼ毎日	1	62	
2	68		22.1%	-4.0%	週2-3回	2	56	
3	33		10.7%	-14.9%	月2-3回	3	55	
4	13		4.2%	-13.0%	年に数回	4	37	
5	0		0.0%	-2.3%	まったく外出しない	5	5	
総計	308					総計	215	

仕事をしている

差分
(ありーなし)

仕事をしていない

Q9-1 (外出する上で困ることや不満に思うことがあると答えた人) 困ること・不満の内容 (複数回答: 3LA)

項目	回答数		
1	12		12.6%
2	29		30.5%
3	18		18.9%
4	10		10.5%
5	5		5.3%
6	11		11.6%
7	26		27.4%
8	6		6.3%
9	24		25.3%
10	60		63.2%
11	2		2.1%
12	16		16.8%
13	32		33.7%
14	5		5.3%
回答者数	95		

介助者がいない	3.0%
バスなどの乗り降りが不便	-2.8%
道路上の障がい物	5.8%
	-7.9%
	0.9%
	-6.8%
	-9.5%
	-6.8%
自動車等に身の危険を感じる	12.1%
コミュニケーションがとりにくい	17.5%
誘導ブロック等が不十分	0.4%
外出に必要な情報が得られない	11.6%
人の目が気にかかる	5.6%
	-4.4%

必要時のまわりの助け	
道路や建物の段差	
利用する建物の設備が不便	
雪道の歩行に苦勞	
駐車スペースが少ない等	
その他	

項目	回答数		
1	11		9.6%
2	38		33.3%
3	15		13.2%
4	21		18.4%
5	5		4.4%
6	21		18.4%
7	42		36.8%
8	15		13.2%
9	15		13.2%
10	52		45.6%
11	2		1.8%
12	6		5.3%
13	32		28.1%
14	11		9.6%
回答者数	114		

Q16 働くためにはどのような環境が整っていることが大切か (3LA)

項目	回答数		
1	130		46.6%
2	90		32.3%
3	85		30.5%
4	91		32.6%
5	143		51.3%
6	23		8.2%
7	52		18.6%
8	16		5.7%
9	26		9.3%
10	38		13.6%
11	36		12.9%
12	6		2.2%
回答者数	279		

適切な報酬	22.0%
やりがいを感じられる仕事	7.7%
通勤手段の確保	10.8%
	-16.6%
事業主や職場の理解	1.0%
	-8.1%
障害のある仲間と一緒に働ける	0.1%
	-9.0%
適切な能力評価	4.4%
	-0.04%
就労の場のあっせん・相談体制	3.1%
	-1.1%

健康状態にあう働き方	
職場の施設設備の利用配慮	
ジョブコーチなどの援助	
知識技術を身につけるための支援	
その他	

項目	回答数		
1	45		24.6%
2	45		24.6%
3	36		19.7%
4	90		49.2%
5	92		50.3%
6	30		16.4%
7	34		18.6%
8	27		14.8%
9	9		4.9%
10	25		13.7%
11	18		9.8%
12	6		3.3%
回答者数	183		

仕事をしている

差分
(あり-なし)

仕事をしていない

Q17 地域・近隣とのつきあい (複数回答: MA)

項目	回答数		
1	21		6.8%
2	13		4.2%
3	42		13.6%
4	198		64.3%
5	104		33.8%
6	4		1.3%
回答者数	308	50 %	100 %

地域の行事等に参加	0.9%
世間話をする	4.8%
会ったときはあいさつ	16.0%
	-13.0%
	-1.7%

項目	回答数		
1	12		5.9%
2	9		4.4%
3	18		8.9%
4	98		48.3%
5	95		46.8%
6	6		3.0%
回答者数	203	50 %	100 %

用事を頼める程度のつきあい	
つきあいはしていない	
その他	

Q18 友だちとのつきあい (MA)

項目	回答数		
1	58		18.8%
2	52		16.9%
3	134		43.5%
4	143		46.4%
5	97		31.5%
6	8		2.6%
回答者数	308	50 %	100 %

悩みを相談	5.6%
困ったときに支え合う	9.8%
趣味等を一緒に楽しむ	18.1%
気軽に話せる	22.1%
	-23.8%
その他	-1.0%

項目	回答数		
1	26		13.2%
2	14		7.1%
3	50		25.4%
4	48		24.4%
5	109		55.3%
6	7		3.6%
回答者数	197	50 %	100 %

友だちづきあいはない	
------------	--

仕事をしている

差分
(ありーなし)

仕事をしていない

Q23 現在の悩み・不安 (MA)

項目	回答数		
1	89		29.8%
2	91		30.4%
3	49		16.4%
4	49		16.4%
5	4		1.3%
6	67		22.4%
7	53		17.7%
8	82		27.4%
9	55		18.4%
10	29		9.7%
11	37		12.4%
12	11		3.7%
13	4		1.3%
14	84		28.1%
回答者数	299		

	-12.1%
経済的なこと	6.5%
住まいのこと	4.7%
家事のこと	7.7%
	-1.2%
仕事・就職のこと	6.6%
	-8.3%
	-7.3%
困ったときの相談先のこと	2.6%
	-2.0%
結婚のこと	6.3%
	-0.9%
	-1.7%
とくにない	4.6%

項目	回答数		
1	82		41.8%
2	47		24.0%
3	23		11.7%
4	17		8.7%
5	5		2.6%
6	31		15.8%
7	51		26.0%
8	68		34.7%
9	31		15.8%
10	23		11.7%
11	12		6.1%
12	9		4.6%
13	6		3.1%
14	46		23.5%
回答者数	196		

自分の健康や治療のこと	
就学・進学のこと	
家族のこと	
将来の援助のこと	
趣味・生きがいのこと	
近所づきあいのこと	
その他	

仕事をしている

差分
(あり-なし)

仕事をしていない

Q24 悩み・心配ごとの相談相手（複数回答：3LA）

項目	回答数	割合
1	186	63.1%
2	55	18.6%
3	38	12.9%
4	27	9.2%
5	139	47.1%
6	6	2.0%
7	6	2.0%
8	35	11.9%
9	1	0.3%
10	11	3.7%
11	9	3.1%
12	3	1.0%
13	1	0.3%
14	9	3.1%
15	13	4.4%
回答者数	295	50% 100%

家族・親せき	5.8%
友人・知人	3.5%
会社の人・学校の先生	11.3%
障がい者施設の職員	-6.5%
	5.5%
	-2.1%
	-0.6%
	-2.2%
	-0.7%
	-2.0%
	-0.1%
民生委員・児童委員	1.0%
ボランティア	0.3%
	-3.7%
	-2.4%

項目	回答数	割合
1	110	57.3%
2	29	15.1%
3	3	1.6%
4	30	15.6%
5	80	41.7%
6	8	4.2%
7	5	2.6%
8	27	14.1%
9	2	1.0%
10	11	5.7%
11	6	3.1%
12	0	0.0%
13	0	0.0%
14	13	6.8%
15	13	6.8%
回答者数	192	50% 100%

Q26 地震や洪水などの災害が発生した場合にひとりで避難できるか（SA）

項目	回答数	割合
1	156	51.0%
2	137	44.8%
3	13	4.2%
総計	306	50% 100%

ひとりでできる	29.3%
	-16.3%
	-13.1%

項目	回答数	割合
1	45	21.6%
2	127	61.1%
3	36	17.3%
総計	208	50% 100%

介助者がいれば
むずかしい

仕事をしている

差分
(ありーなし)

仕事をしていない

Q28 災害時に困ること (MA)

項目	回答数		
1	121		40.6%
2	84		28.2%
3	36		12.1%
4	92		30.9%
5	108		36.2%
6	110		36.9%
7	40		13.4%
8	50		16.8%
9	20		6.7%
10	68		22.8%
11	4		1.3%
12	48		16.1%
13	52		17.4%
回答者数	298		100 %

	-4.1%	災害すぐにわからない
	-13.2%	救助要請できない
助けてくれる人がいない	-1.4%	
	-12.4%	安全な場所までの避難
周囲とのコミュニケーション	-8.5%	
	-2.0%	避難場所・物資入手方法
	-17.3%	避難所での十分な介助
	-11.6%	必要な薬、治療が受けられない
	-1.5%	補装具等が使えなくなる
	-5.5%	障がいに対応する避難所がない
	-1.5%	その他
とくにな	7.9%	
わからない	4.0%	

項目	回答数		
1	93		44.7%
2	86		41.3%
3	28		13.5%
4	90		43.3%
5	93		44.7%
6	81		38.9%
7	64		30.8%
8	59		28.4%
9	17		8.2%
10	59		28.4%
11	6		2.9%
12	17		8.2%
13	28		13.5%
回答者数	208		100 %

Q32-1 (差別を受けた、嫌な思いをしたと回答した人) どのような場面だったか (MA)

項目	回答数		
1	113		65.7%
2	52		30.2%
3	83		48.3%
4	21		12.2%
5	5		2.9%
6	8		4.7%
7	8		4.7%
回答者数	172		100 %

いやなことをいわれた	3.8%	
仲間はずれにされた	5.1%	
	-7.1%	じろじろ見られた
暴力をふるわれた	2.9%	
	-0.7%	施設利用や乗車拒否
住まいを探すとき	1.1%	
	-5.4%	その他

項目	回答数		
1	86		61.9%
2	35		25.2%
3	77		55.4%
4	13		9.4%
5	5		3.6%
6	5		3.6%
7	14		10.1%
回答者数	139		100 %

仕事をしている

差分
(あり-なし)

仕事をしていない

Q35 障がい者施策の取組 (3LA)

項目	回答数		
1	76		29.7%
2	23		9.0%
3	49		19.1%
4	32		12.5%
5	65		25.4%
6	32		12.5%
7	23		9.0%
8	37		14.5%
9	13		5.1%
10	91		35.5%
11	6		2.3%
12	31		12.1%
13	5		2.0%
14	6		2.3%
15	31		12.1%
16	4		1.6%
17	18		7.0%
18	27		10.5%
19	32		12.5%
20	26		10.2%
21	12		4.7%
22	13		5.1%
回答者数	256		

-1.7%	福祉教育や広報の充実
-5.3%	在宅福祉サービス充実
-14.6%	入所施設の整備
5.1%	民間賃貸住宅への入居支援
14.0%	一般企業での雇用促進
6.2%	福祉的就労の場の確保
-3.6%	相談や訓練事業の充実
6.5%	公営住宅の拡充
-0.6%	道路, 施設の改善・整備
12.1%	各種手当, 医療費軽減
1.2%	情報提供の充実
1.3%	文化活動環境の整備
-3.8%	生活支援機器の開発
-1.7%	言語等早期訓練の充実
-1.0%	災害時情報提供・誘導対策
-0.7%	交通安全対策の充実
-6.1%	除雪対策の充実
8.3%	公共交通の利便性向上
2.8%	相談できるボランティアなど
0.4%	仲間と交流できる憩いの場
-11.9%	重度障がい対応の医療的ケア
2.8%	その他

項目	回答数		
1	55		31.4%
2	25		14.3%
3	59		33.7%
4	13		7.4%
5	20		11.4%
6	11		6.3%
7	22		12.6%
8	14		8.0%
9	10		5.7%
10	41		23.4%
11	2		1.1%
12	19		10.9%
13	10		5.7%
14	7		4.0%
15	23		13.1%
16	4		2.3%
17	23		13.1%
18	4		2.3%
19	17		9.7%
20	17		9.7%
21	29		16.6%
22	4		2.3%
回答者数	175		